

平成26年度版

生ごみ処理容器等設置費補助金制度
利用状況等アンケート結果報告書

大和市環境管理センター
収集業務課 資源循環担当

目次

I. アンケート実施概要	1
II. アンケート結果概要	2
1. 補助制度について	2
(1) 補助制度の周知等について	2
(2) 補助率・補助金額について	2
(3) 補助制度の効果について	2
2. 機器について	4
(1) 機器の購入と補助制度について	4
(2) 機器を利用している世帯数（従業員数）と年齢層（一般家庭世帯）について	4
(3) 機器の利用状況について	4
3. 個別の質問について	5
(1) 機器から出る二オイ・音について	5
(2) 堆肥（生成物）について	5
III. アンケート結果分析	6
1. 機器の利用と減容率の関係	6
2. 機器の利用と機種タイプの関係	7
3. 機器の二オイや音と再購入について	9
4. ごみの減量化・資源化への関心と補助制度について	10
5. 電動式生ごみ処理機によるごみの減容量について	11
IV. 各設問ごと結果	12
V. 自由記入欄一覧	22
1. 補助制度について	22
2. 機器の使用について	23
3. 生成物について	24
4. 補助制度の周知について	24
5. その他	24
資料 アンケート様式	25

I. アンケート実施概要

本アンケートは、生ごみ処理容器等設置費補助金制度利用者に対し、機器の利用状況、処理物の活用方法及び制度に対する満足度等を調査し、今後の資源化施策及び補助金制度の検討資料とするものです。

- 調査期間 平成27年2月12日～2月27日
- 調査対象者 平成21年度から平成25年9月までの、電動式生ごみ処理機購入補助制度利用者200人。
(過去回答者及び平成25年10月以降の補助対象者を除く)
調査抽出対象者273人から、系統抽出法(等間隔抽出法)を用いて対象者を抽出しました。
- 調査方法 郵送調査、無記名方式
- 調査内容
 - ・使用者について (世帯人数、主な利用者の年代)
 - ・使用機種について (処理方式、購入動機、購入先)
 - ・使用状況について (利用頻度、生ごみ処理量、減量効果)
 - ・生成物について (生成物の活用方法、拠点回収場所の利用)
 - ・制度について (周知方法、補助率・限度額等への満足度や意見)
- 回答者数 131人
- 回答率 66%

Ⅱ. アンケート結果概要

ここでは調査結果の概要について報告します。各設問の詳細な結果については、「Ⅳ. 各設問ごと結果」及び「Ⅴ. 自由意見一覧」をご参照ください。

1. 補助制度について

(1) 補助制度の周知等について

- 補助制度を知った方法については、「広報やまと」が一番多く68人でした。その他の市の媒体では、「市ホームページ」が25人、「資源とごみのパンフレット（市配布）」が14人という結果でした。
- 一方で、「販売店等の宣伝」が40人、「口コミ」が17人と、市の周知以外で補助制度を知ったという方も多くみられました。

また、補助制度の周知に関して、自由意見欄にて、

- 処理機を使用するメリットをアピールする
 - 利用者の声を掲載する
 - 機器の本体がどのようなものを展示する
 - 実際例をあげ、いくら位のものを買ったならどれくらいの負担ですむかなどを掲載する
- といったアイデアをいただきました。

(2) 補助率・補助金額について

- 補助率について「不満」と回答した方は131人中3人、補助金額について「不満」と回答した方は131人中5人でした。
- 「お手持ちの電動式生ごみ処理機の購入後5年が経過した場合、もう一度電動式生ごみ処理機を購入されますか」という質問に対し、一番多かった回答は「現在の補助金額（率）なら購入すると思うが、補助金額（率）が下がったら購入しないと思う」の37%でした。

本市の電動式生ごみ処理機の補助「補助率75%、補助上限金額50,000円」は、補助率は綾瀬市の90%に次いで県内2位、補助金額も大磯町の60,000円に次いで県内2位となっています。これは全国的に見ても高いです（平成26年度JEMA調べ。詳細は次ページ）。

補助率・補助金額に関して、本体価格についてだけではなく「バイオ材等のランニングコスト分にも補助があるとよい」という意見をいただきました。また「もっと高い能力の機器を購入するためにもっと補助金額を上げて欲しい」という意見や「補助金の上限が高すぎるように思う。税金の使い方としてはどうか?」といった意見もありました。

(3) 補助制度の効果について

- 電動式生ごみ処理機はごみの減量化、資源化に「効果がある」「多少効果がある」と回答した方が94%いました。
- 補助制度を知ってごみの減量化、資源化への関心が「非常に高まった」「高まった」との回答は77%ありました。

※参考 J E M A の調査結果について

J E M A（日本電機工業会）では家電製品について様々な情報を公表しており、家庭用電気生ごみ処理機の助成金についても調査結果が公表されています。

1. 県内各自治体における、家庭用電気生ごみ処理機の補助金額と補助率の一覧

【県内各自治体の補助金額（上限）】

自治体名	補助金額
大磯町	60,000
大和市・海老名市・座間市・綾瀬市	50,000
鎌倉市・秦野市	40,000
藤沢市	35,000
相模原市・横須賀市・平塚市・逗子市 伊勢原市・葉山町・寒川町・松田町 箱根町・愛川町・清川村	30,000
茅ヶ崎市	25,000
川崎市・二宮町・山北町 開成町・真鶴町・湯河原町	20,000
横浜市	10,000

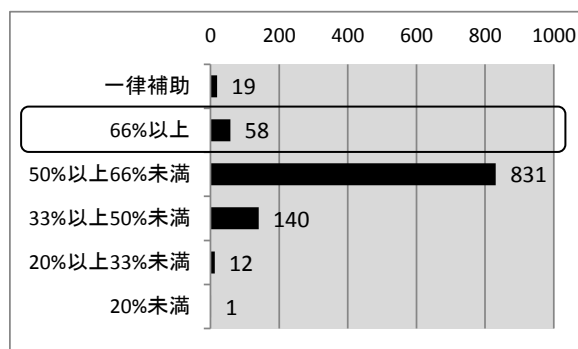
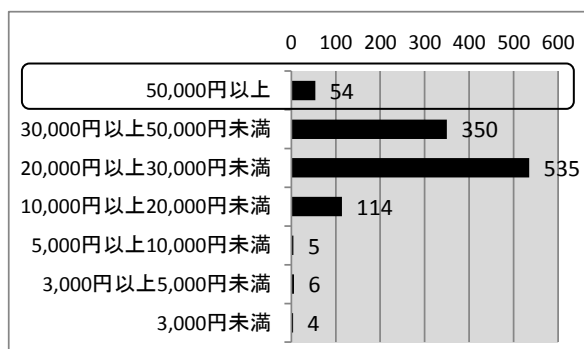
【県内各自治体の補助率（上限）】

自治体名	補助率
綾瀬市	9/10
大和市・鎌倉市・藤沢市・海老名市 座間市・大磯町・二宮町	3/4
逗子市・葉山町	2/3
横浜市・川崎市・相模原市・横須賀市 平塚市・茅ヶ崎市・秦野市・伊勢原市 寒川町・松田町・山北町・開成町・箱根町 真鶴町・湯河原町・愛川町・清川村	1/2

【補助を実施していない自治体】

小田原市・三浦市・厚木市
南足柄市・中井町・大井町

2. 全国各自治体における、家庭用電気生ごみ処理機の補助金額と補助率



上表の通り、補助率75%、補助上限金額50,000円という本市の補助内容は、全国的にも高いことがわかります（表中の囲み部分が本市該当部分）。

2. 機器について

(1) 機器の購入と補助制度について

- ・電動式生ごみ処理機を購入した動機（複数回答）について「補助制度があるため」を挙げた方は、「ごみを減量化したい」を挙げた方に次いで多く55%いました。
- ・「補助制度が無くても電動式生ごみ処理機を購入しましたか」という設問に「購入していない」と回答した方は一番多く、49%いました。

また、補助制度に関して、自由意見欄にて、

- ・補助制度を利用しゴミの減量化につながった。カラス被害もなく玄関の前もきれい。
- ・生ごみが大幅に減った。この制度に感謝しています。
- ・補助が出るおかげで、スペックの良い処理機が購入できとても助かっています。
- ・環境やゴミ減量のためにこれからもずっと補助金交付は続けていってほしいと思います。

といった声をいただいています。

(2) 機器を利用している世帯数（従業員数）と年齢層（一般家庭世帯）について

- ・機器を利用している世帯数は「2人」が34%で最も多く、続いて「3人」が31%、「4人」が21%となっており、2~4人世帯が全体の約85%を占めました。
- ・主に使用している年齢層は「60歳以上」が48%と最も多く、続いて「40代」が20%、「30代」が16%という結果でした。
- ・世帯数と年齢層の関係については、「60歳以上」では「2人」「3人」世帯が多く、「30代」や「40代」では「3人」「4人」世帯が多いという結果でした。

(3) 機器の利用状況について

- ・機器の利用状況は、「毎日」「週に1、2回」と回答した方が全体の73%を占めました。
- ・その一方で、「使っていない」「故障して使えない」と回答した方が15%いました。
- ・1回ごとの処理量については、「200g~300g」未満が最も多く、次いで「100g~200g未満」で、両者を合わせると全体の52%を占めました。
- ・減容量については、「約1/4」が33%で最も多く、「約1/2」が24%、「約1/3」が18%でした。「その他」においても「ほとんどゼロ」「1/10になる気がする」など、用意した選択肢以上に減容しているという意見が多くありました。

機器を利用するメリットとして、「臭いを減らせてカラス・ネコ対策が出来るのが良い」「夏でもにおいもせず一時保管できる」「生ごみの臭いから解放されるのがとても嬉しい」など、二オイが軽減できる点を挙げている方がいました。

逆にデメリットとして、「電気代がかなり高つく」「使用すると室温が上がるので、夏の気温が高い時期は使用しない」といった点を挙げている方がいました。また、「ゴミを小さく切るのが面倒」「玉ねぎ、長ねぎ等、繊維質の物を入れると羽根に引っかかり回転しなくなる」「バナナの皮など、短く切らないと機械がスムーズに動かない」といった、使用の際の手間に関する指摘もありました。

3. 個別の質問について

(1) 機器から出るニオイ・音について

- ニオイ・音ともに、「気になる」「多少気になる」と回答した方は24%でした。
- ニオイと音について比べると、「ほとんど（まったく）臭わない」という回答は28%でしたが、「ほとんど（まったく）音がしない」という回答は11%にとどまりました。

個別の回答として、「入れすぎるとニオイが強い」「魚のはらわた等入れた時のニオイが強い」という意見がある一方、「寝ている間にタイマーで動かす」「外に置いてある」「スイッチを入れて出かけてしまう」ためニオイや音が気にならない、「音と臭いは慣れれば気にならない」という意見もありました。

(2) 堆肥（生成物）について

- 生成された生成物の利用・処理方法については、生成された生成物の利用・処理方法については、家庭菜園や花壇、プランター等での肥料として利用している方が最も多く、合わせて76人いました。
- 生成物を資源の拠点回収場所に出すことができることについて、55%の方が「知らない」と回答しました。

生成物の処理方法については、「バイオ式なのでなくなってしまう」や「生成物を宅配で引き取りに来る」といった回答もありました。また、「月1回でも戸別回収があるとよい」「拠点回収場所以外の回収場所が欲しい」「拠点回収への出し方がわかりにくい」といった意見もいただいています。

Ⅲ. アンケート結果分析

ここでは、複数の設問の関係性から見た分析結果について報告します。

1. 機器の利用と減容率の関係

機器の利用頻度と減容率の関係についてまとめました。回答は下表の通りです。

		減容率				計
		約1/2	約1/3	約1/4	その他	
利用頻度	毎日	15.4%	9.4%	20.5%	5.1%	50.4%
	週に1、2回	7.7%	8.6%	10.3%	5.1%	31.7%
	月に1、2回	1.7%	0.0%	0.9%	0.0%	2.6%
	年に数回	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%
	使っていない	0.8%	0.0%	0.9%	0.8%	2.5%
	壊れて使えない	0.8%	0.0%	2.6%	2.6%	6.0%
	その他	0.0%	2.6%	1.7%	1.7%	6.0%
	計	27.2%	20.6%	36.9%	15.3%	100.0%

【機器の利用頻度と減容率の関係について】

機器の利用は「毎日」「週に1、2回」の順に多く、その方々の減容率は「約1/4」「約1/2」の順に多くいました。

なお、「その他」の回答では「約1/10になる」「生ごみはほとんどなくなる」という方が多くいました。また、自由意見では「ごみが以前よりも3割ぐらいは減りました」「毎朝野菜ジュースを作ると生ゴミがすごく多く感じていたが、ごみ処理機を使うととても量が減ると感じた」といったものがありました。

2. 機器の利用と機種タイプの関係

機器の利用について、「現在使っていない」「壊れて使えない」という理由により現在利用していない方が15%いました（P. 17参照）。その結果について、機種タイプごとの違いをしてみました。

		利用頻度							
		現在も使っている					現在は使っていない		計
		毎日	週1、2回	月1、2回	年数回	その他	使っていない	壊れて使えない	
機種 タイプ	乾燥式	45.2%	31.0%	1.2%	2.4%	8.3%	8.3%	3.6%	100.0%
		88.1%					11.9%		100.0%
	バイオ式	44.8%	20.7%	6.9%	0.0%	3.5%	6.9%	17.2%	100.0%
		75.9%					24.1%		100.0%
	ハイブリッド式	50.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	100.0%
		83.3%					16.7%		100.0%

【機器の利用頻度と機種タイプの関係について】

3つの機種タイプを比較すると、現在は使っていない方の割合は「バイオ式>ハイブリッド式>乾燥式」の順となりました。

また、現在使用していない方からは、

- あまり使用方法などが良くわからず機器の調子も悪く、販売会社の人が何回も来て修理したが直らず処分しました。故障した時の連絡等アフターサービスがしっかりしていなければ再度購入はしない。
- 外に置いてある音がうるさいらしく無断でコンセントを抜かれることが続き、使用できずにいる。


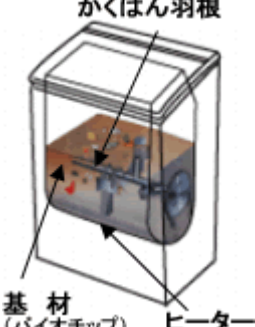
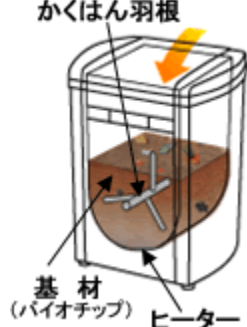
といった回答がありました。

※参考 電動式生ごみ処理機の3つのタイプについて

電動式生ごみ処理機は、大きく3つのタイプに分類されます。

それぞれのタイプの特徴は以下の通りです。

なお、長所・短所の項目は「乾燥式⇔バイオ式・ハイブリット式」の比較となっています。

	乾燥式	バイオ式	ハイブリット式
原理	生ごみの水分を飛ばすことで減容化する。	基材と混ぜた生ごみを微生物に食べさせて減容化する。	生ごみの水分を飛ばして微生物が活動しやすい環境を整えた上で、基材と混ぜた生ごみを微生物に食べさせて減容化する。
減容能力	約 $\frac{1}{7}$ に減容	約 $\frac{1}{10}$ に減容	約 $\frac{1}{10}$ に減容
長所	<ul style="list-style-type: none"> • 本体が比較的コンパクトな形にできる • 手間がかからない 	<ul style="list-style-type: none"> • 減容化能力が高い • 堆肥が生成できる 	<ul style="list-style-type: none"> • 減容化能力が高い • 堆肥が生成できる
短所	<ul style="list-style-type: none"> • 電気代がかかる • 堆肥は生成できない 	<ul style="list-style-type: none"> • 微生物の環境を整えるのが難しい • 基材の代金がかかる • 水分量調節のための木材チップ等が必要 	<ul style="list-style-type: none"> • 微生物の環境を整えるのが難しい • 基材の代金がかかる
主な構造			

【電動式生ごみ処理機の種類と構造】

3. 機器のニオイや音と再購入について

電動式生ごみ処理機やコンポストは思ったよりニオイや音がするので期待外れだった、というご意見をいただくことがあります。そこで、現在機器を使用している方の状況を調べてみました。

下表は、機器のニオイや音と、再購入についての関係をまとめたものです。

ここでは、回答の「ほとんど（まったく）しない」「多少するが気にならない」「多少して気になる」「かなりして気になる」の順に深刻度が高くなっていくと考え、ニオイと音のどちらか深刻度が高い方の数値を採用しています。例えば「多少ニオイがするが気にならない」と「多少音がして気になる」という回答をした場合は「多少して気になる」にカウントしています。

		購入5年経過後もう一度 電動生ごみ処理機を購入するか					
		購 補 入 助 す が る な く て も	購 補 入 助 す が る あ れ ば	購 補 入 助 し が な い け れ ば	購 補 入 助 し が な い っ て も	そ の 他	計
ニ オ イ ・ 音 は す る か	しない	0	3	1	1	0	5
	多少するが気にならない	12	21	20	8	9	70
	かなりするが気にならない	0	6	22	2	4	34
	多少して気になる	2	3	3	3	1	12
	かなりして気になる	0	3	3	1	0	7
	計	14	36	49	15	14	128

【電動式生ごみ処理機の種類と構造】

「補助制度のあるなしにかかわらず購入しないと思う」と回答した方15人のうち、一番多かったのは「多少気にするが気にならない」の8人で、「多少して気になる」「かなりして気になる」と回答した方は4人しかいませんでした。

また、ニオイや音が「多少して気になる」「かなりして気になる」と回答した人が、「購入5年経過後もう一度電動式生ごみ処理機を購入するか」という質問にどのように回答したか（表中の太枠囲み部分）を見ると、「補助制度のあるなしにかかわらず購入すると思う」が2人、「補助金額（率）が下がっても、補助金が出るのなら購入すると思う」「現在の補助金額（率）なら購入すると思うが、補助金額（率）が下がったら購入しないと思う」が6人、「補助制度のあるなしにかかわらず購入しないと思う」が4人という結果でした。

4. ごみの減量化・資源化への関心と補助制度について

「補助制度がない場合の購入」と「ごみの減量化・資源化への関心」の関係についてまとめました。回答は下表の通りです。

		補助制度が無くても購入していたか			計
		購入していた	購入していない	わからない	
関心	非常に高まった	7	8	5	20
	高まった	12	43	25	80
	変わらない	8	8	9	25
	低くなった	0	1	0	1
	計	27	60	39	126

【補助制度がない場合の購入と「ごみの減量化・資源化への関心」の関係について】

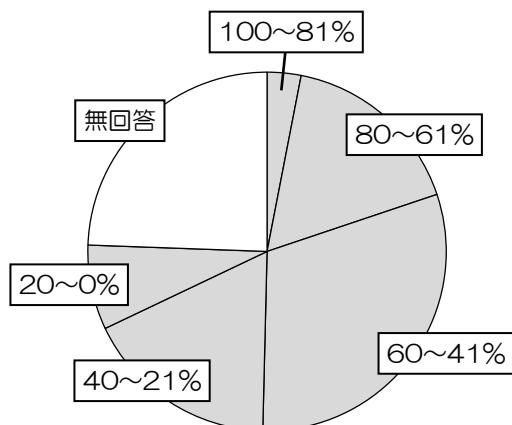
1人を除く全ての方が、補助制度を知って、ごみの減量化・資源化への関心が「非常に高まった」「高まった」「変わらない」と回答しています。また、補助制度がなければ機器を購入しないと回答した方のうち、一番多い43人の方が「ごみの減量化・資源化への関心が高まった」と回答しています。

5. 電動式生ごみ処理機によるごみの減容量について

「電動式生ごみ処理機を使用してから生ごみの量はどのくらい減りましたか」という設問とは別に、電動式生ごみ処理機を1週間使用した場合、有料指定ごみ袋の使用がどれくらい減るのかについても調査しました。

下表及び円グラフは、袋の使用枚数を容量に変換し、更に減容率の傾向をまとめたものです。

減容率	回答数
100～81%	4
80～61%	22
60～41%	40
40～21%	23
20～0%	10
無回答	32



【電動式生ごみ処理機によるごみの減容量について】

ごみがゼロになった（減容率100%）という人も、ごみ量は変わらない（減容率0%）という人もいましたが、「60～41%」を中心に、ほぼ正規分布になっています。

また、回帰分析という手法で回答を分析したところ、下記のようにモデル化できました。

$$\text{使用後のごみ容量} = \left(\text{使用前のごみ容量} \times \frac{1}{2} \right) + 1$$

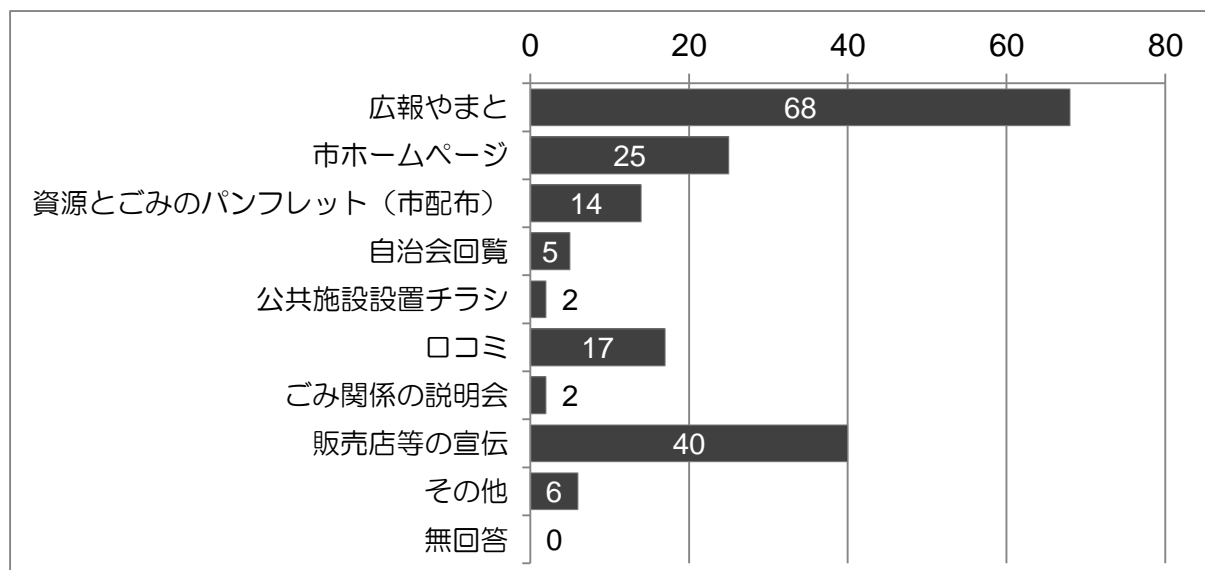
このモデルによれば、電動式生ごみ処理機を1週間使用した場合、40リットルのごみは21リットルにまで減容化できることになります。

IV. 各設問ごとと結果

ここでは、実施したアンケートの設問ごとの結果についてまとめました。

「電動式生ごみ処理機」については「機器」と略しています。また、「その他」等を選択していただいた場合の自由記入回答は欄外にまとめてあります。なお、その際、同様の回答についてはまとめさせていただきます（例：「2日に1回」と「1日おき」）。

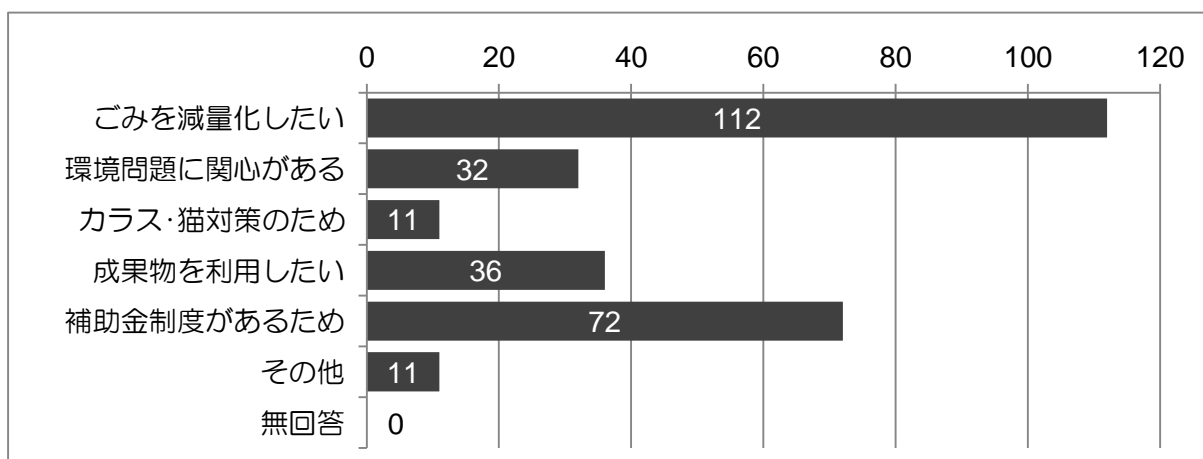
1. 補助制度を、どのような方法で知りましたか



▼その他

- ・販売店等の知人
- ・実演販売を見て
- ・資源ゴミ開始の時の説明にあった？
- ・覚えていません（多分広報）
- ・ネット上の情報：ブログ
- ・テレビ番組

2. 機器を購入しようと思ったきっかけは、どのような理由からですか

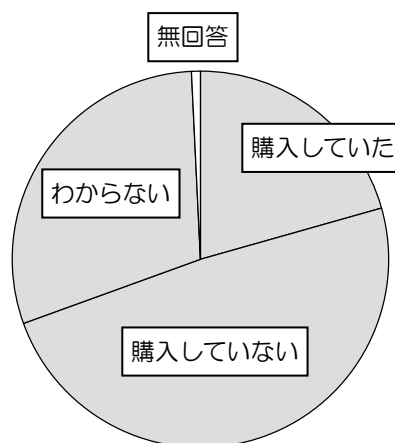


▼その他

- ・生ごみから出る悪臭を消したい（5人）
- ・夏場の臭いへの対策（2人）
- ・生ごみは臭うので早く処分したい
- ・衛生上清潔にしたいため
- ・処分を楽しみたい。キッチンに生ゴミのカゴを置きたくない（衛生的）
- ・ゴミの日に捨てられない時があるため（不在時等）

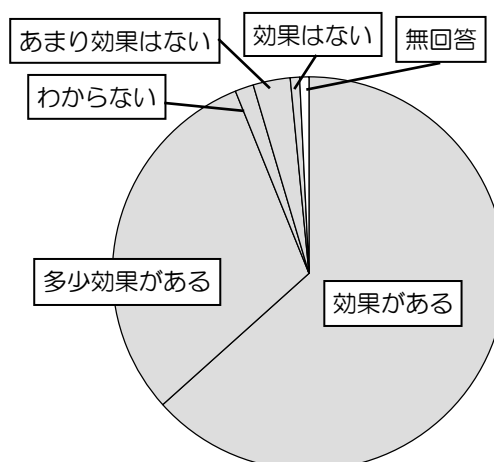
3. 補助制度が無くても機器を購入していたと思いますか

	回答
購入していた	27
購入していない	64
わからない	39
無回答	1
計	131



4. 機器はごみの減量化、資源化に対して効果があると思いますか

	回答
効果がある	83
多少効果がある	40
わからない	2
あまり効果はない	4
効果はない	1
無回答	1
計	131



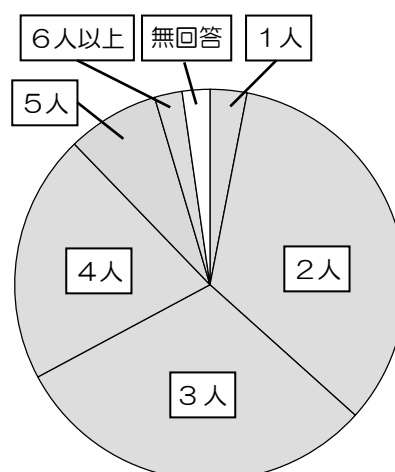
(4. で「あまり効果はない」「効果はない」と回答した方への質問)

4-2. 「あまり効果はない」「効果はない」を選んだ理由を教えてください

- ・生ゴミ処理機にかけた後のものを可燃ゴミとして出している。また想像以上に量が減らなかった。
- ・生ゴミが少量しかでない。貯めて、ごみ処理機にかけると十分貯まらず、都度都度機械に少量かけるだけで電気代がかかる。また、その後に洗浄すると水道代もかかる。
- ・期待していたほど処理能力がなく、量を加減して他はコンポストを利用中。

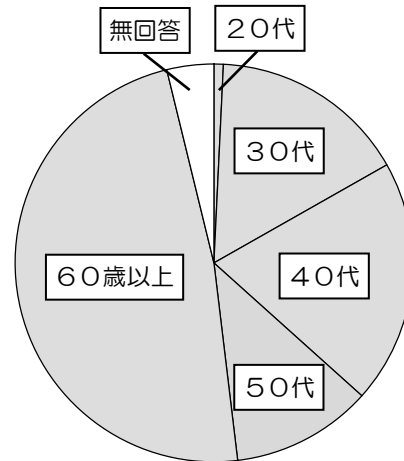
5. (1) 利用している世帯人数（従業員数）を教えてください

	回答
1人	4
2人	44
3人	40
4人	27
5人	10
6人以上	3
無回答	3
計	131



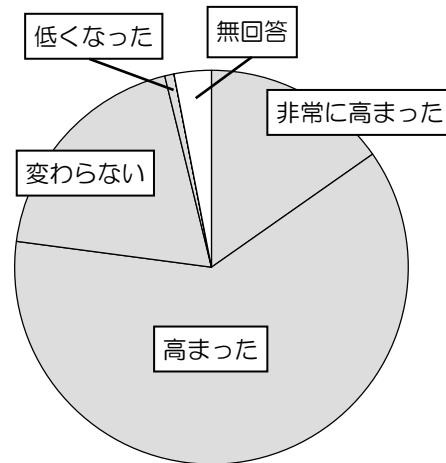
(2) 主に利用されている方の年齢層を教えてください（一般家庭世帯のみ回答）

	回答
10代	0
20代	1
30代	21
40代	26
50代	15
60歳以上	63
無回答	5
計	131



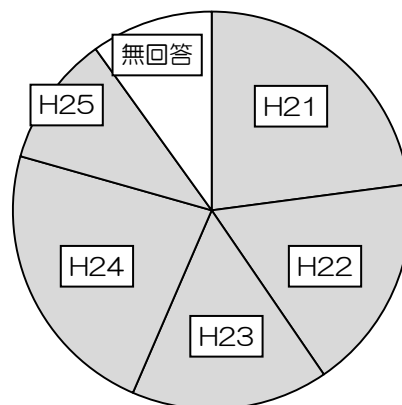
6. 補助制度を知って、ごみの減量化、資源化の関心は高まりましたか

	回答
非常に高まった	20
高まった	81
変わらない	25
低くなった	1
無回答	4
計	131



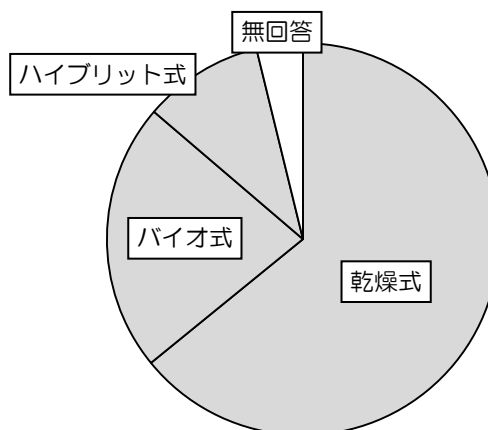
7. 機器をいつ購入されましたか

	回答
平成21年	30
平成22年	23
平成23年	21
平成24年	30
平成25年	14
無回答	13
計	131



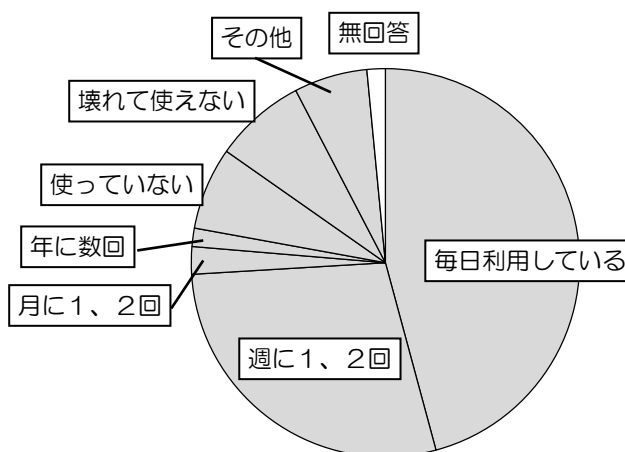
8. 購入された機器のタイプはどれですか

	回答
乾燥式	84
バイオ式	29
ハイブリット式	13
無回答	5
計	131



9. 現在の、機器の利用頻度はどのくらいですか

	回答
毎日利用している	60
週に1、2回	36
月に1、2回	3
年に数回	2
使っていない	9
壊れて使えない	10
その他	8
無回答	3
計	131

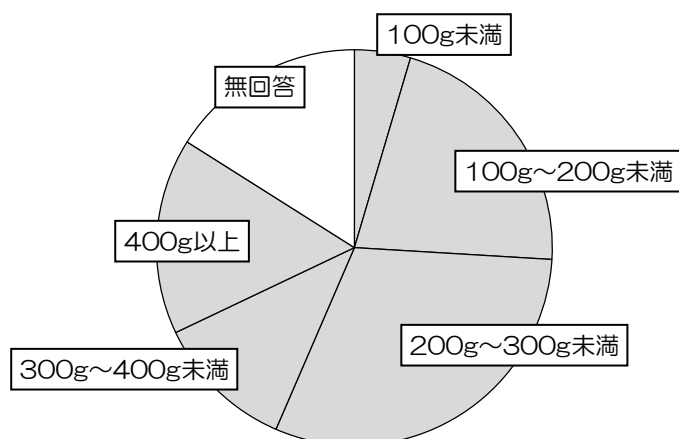


▼その他

- ・二日に一回くらい (7人)
- ・週5回ほど

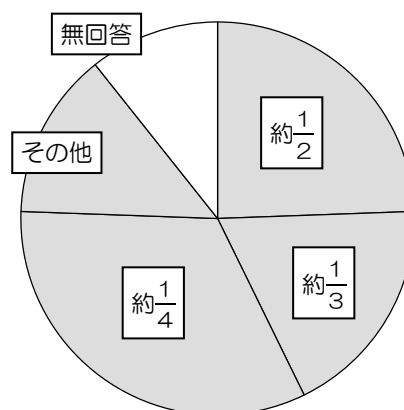
10. 現在は、機器で1日にどのくらいの生ごみを処理していますか

	回答
100g未満	6
100g～200g未満	28
200g～300g未満	40
300g～400g未満	15
400g以上	21
無回答	21
計	131



11. 機器を使用してから生ごみの量はどのくらい減ったと思いますか

	回答
約1/2	32
約1/3	24
約1/4	43
その他	18
無回答	14
計	131



▼その他

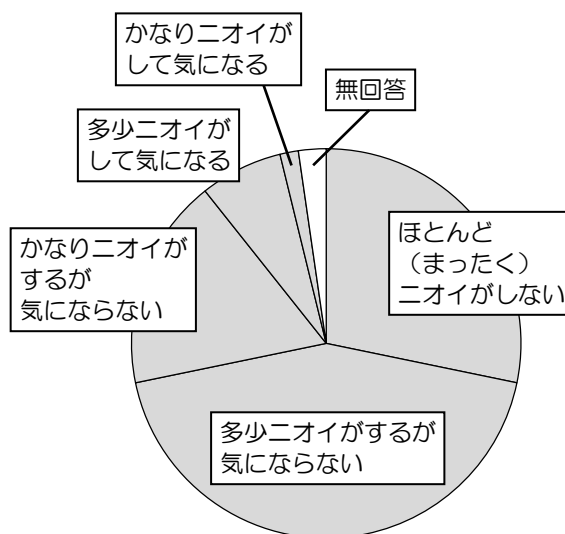
- ほぼゼロになった (8人)
- 約2/3 (2人)
- 不明 (3人)
- 1/10になる気がする
- 使っていない
- わからない

12. 機器を1週間利用して、使用前と使用後の状況を教えてください

使用前	使用后	回答	使用前	使用后	回答
5ℓ1袋	0袋	1	30ℓ1袋か40ℓ1袋	10ℓ1袋	1
5ℓ2袋	5ℓ0袋か5ℓ1袋	1	20ℓ2袋	10ℓ1袋	1
	5ℓ1袋	1		10ℓ2袋	5
	5ℓ2袋	1		20ℓ1.5袋	1
10ℓ1袋	5ℓ1袋	5		20ℓ1袋と5ℓ1袋	1
	10ℓ1袋	1		20ℓ2袋	2
5ℓ3袋	5ℓ1袋	1		40ℓ1袋	0袋
10ℓ1袋か20ℓ1袋	5ℓ1袋か10ℓ1袋	1	10ℓ2袋		2
	5ℓ2袋	1	20ℓ1袋		2
10ℓ2袋	5ℓ1袋か5ℓ2袋	1	20ℓ1袋か30ℓ1袋		2
	5ℓ2袋	6	30ℓ1袋		3
	10ℓ1袋	1	40ℓ1袋弱		1
	10ℓ2袋	1	20ℓ2袋と10ℓ1袋	10ℓ2袋	1
20ℓ1袋	5ℓ1袋	9	30ℓ1袋と20ℓ1袋	20ℓ1袋と10ℓ1袋	1
	5ℓ1袋か10ℓ1袋	1	20ℓ2袋	1	
	10ℓ1袋	11	30ℓ2袋	5ℓ4袋	1
	10ℓ1袋と5ℓ1袋	2		30ℓ1袋	1
	10ℓ2袋	1		20ℓ2袋	2
	20ℓ1袋	1	40ℓ1袋と30ℓ1袋	20ℓ2袋	1
10ℓ3袋	10ℓ1袋	1		30ℓ1袋と20ℓ1袋	1
20ℓ1.5袋	20ℓ1袋	1	40ℓ2袋	10ℓ2袋	2
20ℓ1袋と10ℓ1袋	10ℓ1袋か10ℓ2袋	1		40ℓ1袋	2
30ℓ1袋	5ℓ1袋	2			
	10ℓ1袋	2			
	10ℓ2袋	1			
	20ℓ1袋	7			
	20ℓ1袋か30ℓ1袋	1			
	30ℓ1袋	1			
			計		99

13. 機器から出るニオイはどうですか

	回答
ほとんど（まったく）ニオイがしない	37
多少ニオイがするが気にならない	57
かなりニオイがするが気にならない	23
多少ニオイがして気になる	9
かなりニオイがして気になる	2
無回答	3
計	131

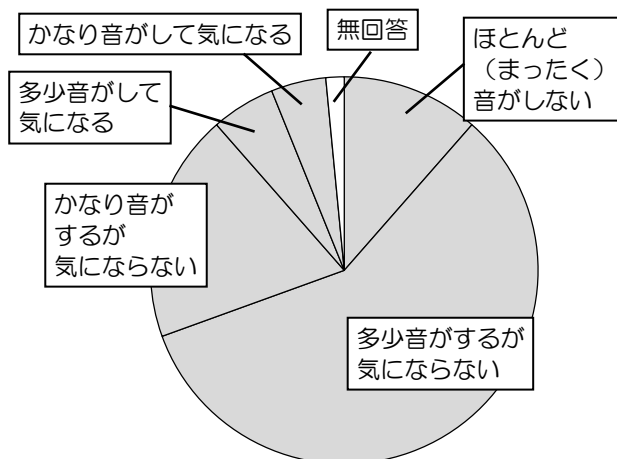


▼その他

- ・入れすぎるとにおいがツヨイ。クサイ。
- ・魚のはらわた等入れた時が強い
- ・外に置いてあるのでわからない

14. 機器から出る音はどうですか

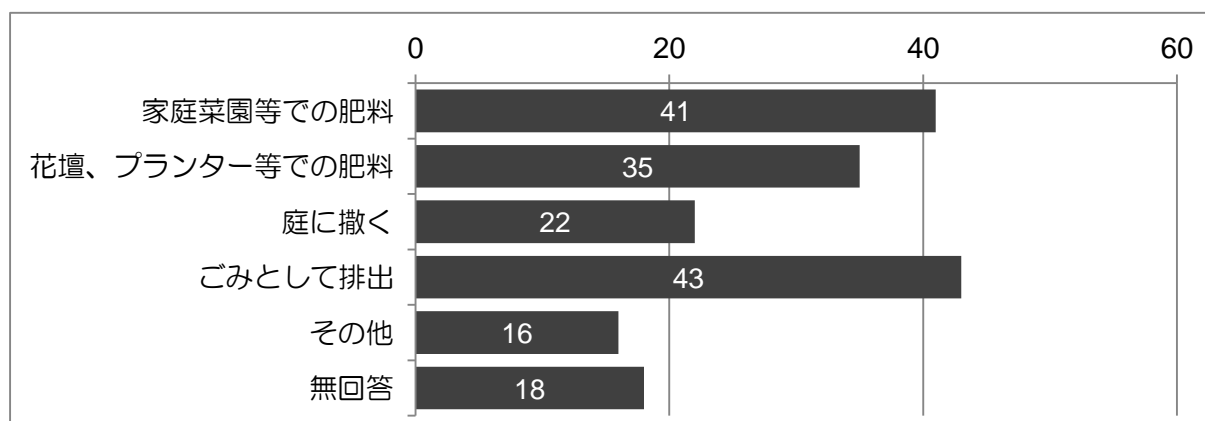
	回答
ほとんど（まったく）音がしない	15
多少音がするが気にならない	76
かなり音がするが気にならない	25
多少音がして気になる	7
かなり音がして気になる	6
無回答	2
計	131



▼その他

- ・外に置いてあるのでわからない（2人）
- ・寝ている間にタイマーで動かすのでわからない（2人）
- ・寝る前にセットして寝室は2階なのでほとんど気にならない
- ・スイッチを入れて出かけてしまう

15. 機器で処理したあとの生成物どのように利用又は処理していますか

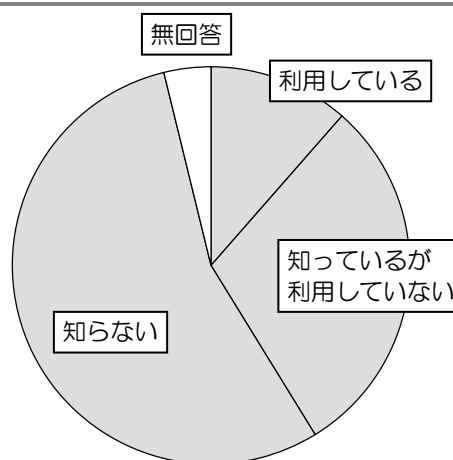


▼その他

- ・資源回収に出す（7人）
- ・野菜の宅配業者が回収する（5人）
- ・バイオ式は生ごみがなくなってしまうので処理不要（3人）
- ・人にあげている

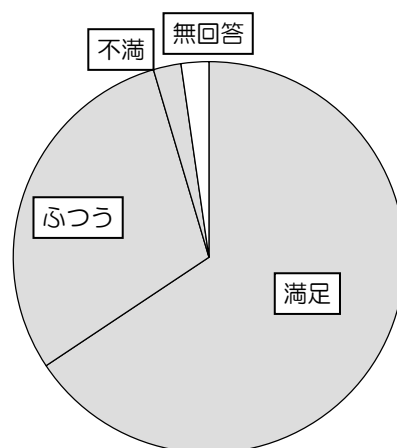
16. 生成された生ごみ堆肥を資源の拠点回収で回収していることを知っていますか

	回答
利用している	15
知っているが利用していない	39
知らない	72
無回答	5
計	131



17. 機器の補助率についてどう思いましたか

	回答
満足	86
ふつう	39
不満	3
無回答	3
計	131

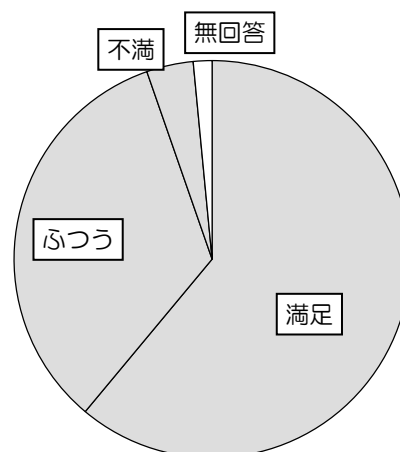


▼何%ならいいですか

- ・80~100%
- ・50%

18. 機器の補助金交付額についてどう思いましたか

	回答
満足	80
ふつう	44
不満	5
無回答	2
計	131

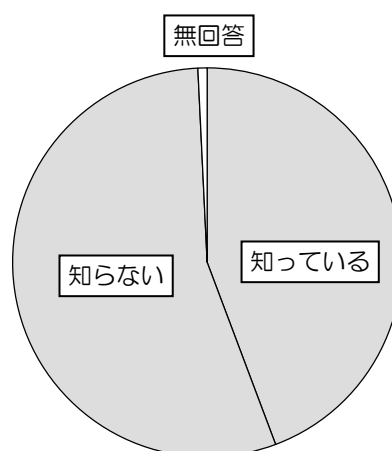


▼いくらならいいですか

- ・全額・上限なし(3人)

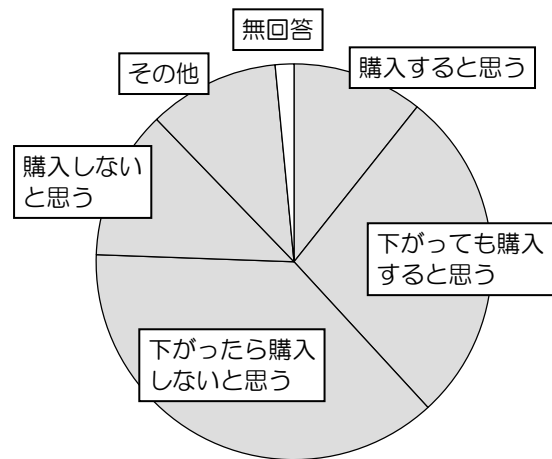
19. 機器購入5年経過後は再度補助制度が利用できることを知っていますか

	回答
知っている	58
知らない	72
無回答	1
計	131



20. お手持ちの機器の購入後5年が経過した場合、もう一度機器を購入しますか

	回答
購入と思う	14
下がっても購入と思う	36
下がったら購入しないと思う	48
購入しないと思う	16
その他	15
無回答	2
計	131



▼その他

- ・わからない・不明（5人）
- ・5年が経過したので買い替えた（3人）
- ・壊れたら購入する（3人）
- ・壊れたら補助制度がなくても購入する
- ・壊れたら考える
- ・小型化・音改善などで新タイプがあればベランダ置き用として検討したい
- ・5年が経過したがまだ使えるので資源回収に出す
- ・修理費用を補助してもらえらるなら修理して古いものを使いたい
- ・二人の生活になりごみの量が少なくなったので必要なくなった

V. 自由記入欄一覧

ここでは、いただいた自由意見についてまとめました。

基本的には記入していただいた内容をそのまま記載していますが、以下の編集を行いました。

- ・誤字等は修正しました。
- ・店名等の固有名詞が記載されているものについては、その部分のみ修正しました。
- ・複数のカテゴリにまたがっているものについては、文を分けました。

1. 補助制度について

- ・この制度、続けてほしいと思います。
- ・これからも、ぜひ継続していただきたい、と思います。
- ・とてもよい制度なので、つづけてほしい。
- ・引き続き補助をお願いします！！
- ・環境やゴミ減量のためにこれからもずっと補助金交付は続けていってほしいと思います。うちにはなくてはならないものなので。
- ・近隣の市町村と比べても大和市の補助金交付額は非常にいいので満足している。できるかぎり現状維持を続けてもらいたいと思っているが、環境問題を考えるならもっと広報して普及させてもいいのではと思う（補助金交付額は少なくなるかもしれないが……）。
- ・最初の購入費だけでなくバイオ材の追加購入にも補助があると嬉しいです（制度利用後5年以上経ってからでよいので）。入れ替えると1万円以上するのです。
- ・制度利用後5年経過で再度利用できる制度を、ずっと続けてもらいたいです。
- ・生ごみが大幅にへり、ごみ捨ても楽になり、ごみ袋の代金もとても安くなって居ます。この制度に感謝しています。
- ・生ごみ処理機補助金制度を利用し、ゴミの減量化につながりました。カラスなどの被害もなく玄関の前もきれいになっています。
- ・他市とくらべても交付額が高く（買入当時）買入しやすいです。良い制度ですね！！
- ・大変良い制度だと思っています。ごみ袋が10ℓでおさまるようになり、野菜くず、果物の皮など多い時は大変助かります。
- ・電動式生ごみ処理機は、今の商品では処理能力が低い。もっと高い能力のものを購入するにはもっと補助金額を上げて欲しい。現在、ごみは減らしているとは思うが、中途半端な状況となっているものと思われる。
- ・補助が出るおかげで、スペックの良い処理機が購入できとても助かっています。ありがとうございます。
- ・補助金があることはとても助かりました。補助金があったので購入できました。
- ・補助金があることは大変ありがたく、補助金がでるなら！ と生ごみ処理機を購入するに至りました。
- ・補助金の上限が高すぎるように思う。利用させてもらっているのありがたいのだが、税金の使い方としてはどうか？
- ・補助金交付して、それに見合った位、生ゴミは減っていますか？
- ・補助金制度は（5万円）経済的にもとても助かります。
- ・補助制度があると助かる。音と臭いは慣れれば気にならない。
- ・補助率が上がるとうれしいです。ゴミが減るので補助金制度は続けてほしいと思います。
- ・問20について、現在制度の見直しがあるということでしょうか？ できるならそのままの制

度を維持していただくと大変助かります。けして安くはないものなので。

2. 機器の使用について

- こまかくくだけ、あと処理もきれい。
- ごみが以前よりも3割ぐらいは減りました。夏も衛生にも以前とは違ってにおいもせず一時保管できるのはとてもメリットだと思う。ごみを一時保管してる時のにおいも気にならないので、是非使って頂きたいと思う。家の周囲の人は使用してる人が多いです。
- ゴミ処理機について、
 - 1日の処理量が少ない
 - ゴミを小さく切るのが面倒
 - 玉ねぎ、長ねぎ等、繊維質の物を入れると羽根に引っかかり回転しなくなる
 - ごみ減量や肥料になることにとってもいいと思い購入しましたが、再度購入してまでやろうとは思わない
- バナナの皮など、短く切らないと機械がスムーズに動かない。
- 音が気になるので今度はバイオ式が欲しい。
- 家の中が臭いがしないので良いですよ。
- 果物の皮は処理できないので、集めて何かに利用できるものがあればいいと思うのですが、いい案があったら知らせてほしいです。
- 結構な発熱量があるので夏は暑くて大変な時あり。
- 魚など、物によっては臭いがでるので、改善されるといいと思います。
- 今回補助金で購入した処理機はあまり使用方法などが良くわからず機器の調子も悪くキーキーと音がひどく隣の家迄響く音で販売会社の人は何回も来て修理したが駄目で処分しました。電気代も多少掛かるし故障した時の連絡等アフターがしっかりしないと再度購入はしない（市よりしっかりした販売会社を紹介してもらいたい）。
- 生ごみ、便利だから（ゴミ減る！）皆も利用すればいいのにと思う。
- 生ごみが減っている。故障したが直した。故障してから臭うようになった。故障代が出ない。かなりかかった。
- 生ゴミの量は勿論ですが、臭いを減らせてカラス・ネコ対策が出来るのが良いです。ありがとうございます。
- 生ごみ処理機なしでの生活には戻れません。生ごみの水分量が減って市の焼却の負担も減るし、利用者もごみの減量、また、生ごみの臭いから解放されるのがとても嬉しいです。
- 電気代がかかり環境的にはどうかな？
- 電気代がかなり高つくので、もっと安くなるよう改良してほしい。
- 電気料金が気になります。
- 電動式より以前にも、庭に設置するコンポストを利用していたので電動式を利用するようになって生ごみの量が大きく違ったわけではありませんが、とても便利になりました。ゴミ袋（有料指定）のサイズが変わったのは、プラを分別してからです。
- 電動式生ごみ処理機を室内で使用しているが、使用すると室温が上がるので、夏の気温が高い時期は使用しない。
- 毎朝野菜ジュースを作ると生ゴミがすごく多く感じていたが、ごみ処理機を使うととても量が減ると感じた。
- 木や花の植物の肥料にしているので、ごみの減量化・資源化につながっていると思う。
- 2世帯住宅の2階に住んでいるので生ごみを置く場所がなく臭いもするので困っていたときに購入してとてもよかったです。

3. 生成物について

- 生成物を自宅で使わない場合、自分で回収場所に持っていかない限り可燃物としてゴミにだすのは何だか生ゴミ処理機を使う意味があるのか疑問に感じます。月1回でも回収があると良いです。
- 拠点回収場所以外の回収場所が欲しい。
- 生成された生成物が回収されるらしいけど出し方がわかりにくくて利用していない。

4. 補助制度の周知について

- 生ゴミ処理機自体の認知度が低いのか？ もっと各家庭に普及すると良いと思います。処理機を使用するメリットをもっとアピールすれば良いかもしれません。
- 知らない人が多いので、掲示するとか、利用者の声をのせたら良いと思う。
- 補助金交付についてあまり知られていない気がする。他自治体と比べても大和市の交付金はかなり良いので、もっと宣伝の仕方考えた方が良いと思う。特に使うメリットや使った人の感想など、又実際例をあげていくら位のものを買ったらどれくらいの負担ですむかなど宣伝した方が良い。
- 野菜の宅配で、生ごみ処理機を知り、購入した。市の広告だけではなく、いろいろな方面での広告で知る人も多いのでは？ と感じました。
- 生ごみ減量に大いに役立ったためもっと普及した方が良いと思います。

5. その他

- コンポストを購入してそちらを使っている
- プラ資源について質問があります。先日の広報（2015. 1. 15号）に汚れたままのプラを出さないようにとのページがありました。マヨネーズや納豆についてはよくわかるのですが例えば洗剤、シャンプー、化粧品の容器などは、さっとゆすぐ程度でよいのでしょうか。我が家では分別はきちんとやっているつもりですが、プラの汚れについては基準がわかりにくくて困っています。洗剤を使って水もたくさん作ってきれいに洗うのも環境にはよくない気がしますし。”きれいになった”の定義はどの位でしょうか？
- 処理能力が不足気味。もう少し小型化すると良いと思います。
- 少人数化した商品が欲しい人も多いので、よろしく願います（商品開発も）。外に置いてある音がうるさいらしく無断でコンセントを抜かれることが続き、使用出来ずにいる。
- 新しく購入した場合、使えなくなった処理機は無料で引取って頂けるのでしょうか？
- 大和市のゴミ政策（戸別収集、家庭用生ごみ処理機の補助金制度）近隣都市の見本になっている。率先して取り組む姿勢評価大。
- 独り世帯では必要ないと思う

問12. 電動式生ごみ処理機を1週間利用して、有料指定ごみ袋の使用前と使用後の状況を教えてください

(記入例 使用前 400袋1袋 → 使用後 300袋1袋と50袋 1枚)
(使用前 → 使用後)

問13. 電動式生ごみ処理機から出る臭いはどうですか

- ①. ほとんど(まったく)臭わない
②. 多少臭うが気にならない ③. 多少臭いが気になる
④. かなり臭いが気になる ⑤. ()

問14. 電動式生ごみ処理機から出る音はどうですか

- ①. ほとんど(まったく)音がしない
②. 多少音がするが気にならない ③. 多少音がして気になる
④. かなり音が気になる ⑤. ()

問15. 電動式生ごみ処理機で処理したあとの生成物(堆肥・乾燥物)はどのように利用又は処理していますか

- ①. 家庭菜園等での肥料 ②. 花壇、プランター等での肥料 ③. 庭に撒く
④. 燃やせるごみに出す ⑤. その他 ()

問16. 生成された生成物(堆肥・乾燥物)を資源の拠点回収場所に出すことができます。このことを知っていますか

- ①. 利用している ②. 知っているが利用していない ③. 知らない(この設問で知った)

問17. 電動式生ごみ処理機の補助率(75%)についてどう思いましたか

- ①. 満足 ②. ふつう ③. その他 (%が妥当)

問18. 電動式生ごみ処理機の補助金交付額(上限50,000円)についてどう思いましたか

- ①. 満足 ②. ふつう ③. その他 (円程度が妥当)

問19. 補助制度は、制度利用後5年を経過すると再度利用できます(電動式生ごみ処理機を買い替える場合に、再度補助制度が利用できます)。このことを知っていますか

- ①. 知っている ②. 知らない(この設問で知った)

問20. お手持ちの電動式生ごみ処理機の購入後5年が経過した場合、もう一度電動式生ごみ処理機を購入されますか

- ①. 補助制度のあるなしにかかわらず購入すると思う
②. 補助金額(率)が下がっても、補助金が出るのなら購入すると思う
③. 現在の補助金額(率)なら購入すると思うが、補助金額(率)が下がったら購入しないと思う
④. 補助制度のあるなしにかかわらず購入しないと思う
⑤. その他 ()

自由記入欄

電動式生ごみ処理機の補助金交付や事業全体について、ご意見や感想などがあればご記入ください

お忙しいところ ご協力ありがとうございました

平成26年度版
生ごみ処理容器等設置費補助金制度
利用状況等アンケート結果報告書

発行 大和市
平成27年7月
編集 大和市環境管理センター 収集業務課
〒242-0026 大和市草柳3-12-1
電話 046-269-7343